

2018日中東北第38号

平成30年 7月31日

各 位

日中東北開発協会

(一財)日中経済協会

「2018年日中経済協力会議－於北海道」開催のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃は当協会の事業に対し格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

日中東北開発協会、(一財)日中経済協会は、2000年から毎年、中国東北3省1自治区(遼寧省・吉林省・黒竜江省・内蒙古自治区)とともに日中経済協力会議を開催しています。本会議は、中国の東北3省1自治区政府とわが国の自治体をはじめとする両国の行政、企業、経済団体、研究機関等が一堂に会し、中国東北地方と日本との経済協力のあり方について協議し、経済交流と協力の拡大と発展を目的とするものです。17回目となる本年は、10月29日(月)～30日(火)に北海道札幌市において開催する運びとなりました。

本年は日中平和友好条約締結40周年にふさわしく、日中関係の改善が進み、5月の李克強総理来日をはじめ友好姉妹都市関連行事や各種視察団の往来も数多く実施されています。なかでも中国東北地方は、日本との経済交流を活発化していく意向が強く、これからビジネスの創出と拡がりが大いに期待されます。今回の会議においては、日中双方の代表が今後の経済協力のあり方について議論を深める全体会議のほか、企業間のマッチング交流を行い、具体的な商談の成約を図ります。

皆様におかれましては、中国東北地方の最新の情報に接し、新たなビジネス関係を築く場として、本会議をご活用いただけるものと存じます。ご多忙のところ恐縮ですが、万障お繰り合せのうえ、多数ご参加頂きますようお願い申し上げます。

敬具

(別添資料)「2018年日中経済協力会議－於北海道」 概要

「2018年日中経済協力会議－於北海道」概要

I. 開催趣旨

2018年は、北海道を舞台として重要な日中経済交流が相次いで実施されるという特別な一年となっている。5月に来日した中国の李克強総理は、北海道を視察した際、安倍晋三総理とともに第3回日中知事省長フォーラムにも出席し、挨拶のなかで今後の日中間における経済交流のポイントを指摘した。まずイノベーションの発展における協力で、日本との強い相互補完的な関係により、新たな成長エンジンを造り得るとのこと。次に、中国の地方は経済協力の開放に大きな自主権を持っており、産業のハイエンド化に向けて日本各地との協力を望んでおり、同時にそれが日本側にも大きな市場をもたらし、中日双方のWin-Win関係につながるということである。

日中経済協力会議は、日本と中国の産官学関係者が一堂に会し、社会的課題やビジネスについて意見を交わす大規模なプラットフォームであり、日中双方のニーズに応える場でもある。本年は、長年にわたり中国東北地方との経済交流を展開している北海道において開催し、これまで積み重ねてきた実績をベースに今後の経済協力のあり方について議論を深めるとともに、中国の東北地方が重点課題としている環境、高齢者福祉等の分野を中心にビジネスマッチングの充実を図る。

1. 会議概要

(1) テーマ：新たなビジネスチャンスの創出による日中経済協力の深化

(2) 開催時期：2018年10月29日(月)～30日(火)

(3) 開催地：北海道札幌市 京王プラザホテル札幌
北海道札幌市中央区北5条西7丁目2-1
TEL：011-271-0111
<https://www.keioplaza-sapporo.co.jp/>

(4) 主催：日本側：日中東北開発協会、(一財)日中経済協会
中国側：遼寧省人民政府、吉林省人民政府、黒竜江省人民政府、内蒙古自治区人民政府

(5) 開催主管：「2018年日中経済協力会議」北海道実行委員会（会長：北海道知事）
経済産業省北海道経済産業局、札幌市、北海道経済連合会、
(一社)北海道商工会議所連合会、北海道経済同友会、(公社)北海道観光振興機構、
(独)日本貿易振興機構北海道貿易情報センター、北海道国際ビジネスセンター

(6) 共催・後援：政府機関、経済団体、地方自治体、在東北日本商工会等にご依頼中

(7) 参加者：日本側 政府及び各地方自治体、企業、経済団体、研究機関等の各関係者
：中国側 中央政府及び吉林省、遼寧省、黒竜江省、内蒙古自治区等地方政府、
企業、経済団体、研究機関等の各関係者
(総数400名程度)

2. 会議構成・日程（案）

日時		内 容
10/29 (月)	17:30～ 19:00	・ 歓迎レセプション(2階エミネンス)
10/30 (火)	9:30～ 10:00	・ 開幕式(2階エミネンス) 宗岡日中東北開発協会会長、高橋北海道知事(実行委員会代表)、 中国側代表等の挨拶
	10:00～ 12:00	・ 全体会議(2階エミネンス) 各代表(各地方自治体・各省区)による意見交換
	13:00～ 17:00 (注)	・ 商談会(2階エミネンス) 【テーマ】 ①環境技術分野 ②高齢者福祉サービス分野 ③その他分野(ご希望に応じて設定) ※事前マッチング方式 (注) 商談会参加希望多数の場合、開始時間を繰り上げます。

3. 商談会（案）

次の各分野における企業様のビジネスにつなげていくため、中国の地方政府や企業とのビジネスマッチングを行う。

- ① 環境技術分野(省エネルギー、新エネルギー含む)
- ② 高齢者福祉サービス分野(福祉・介護等)
- ③ その他分野(ご希望に応じて設定)

- 例1) 農業(農業機械、栽培技術等)
2) 現代サービス業(情報通信、物流等)
3) ハイテク製造業 等

III. 参加要領

1. 参加費用について

- ・ 会議参加費：無料
- ・ レセプション参加費：5,000円/人(参加希望者のみ)

注：当日、受付にて申し受けます。

- ・ 商談会：無料

2. 参加申込み、ご要望事項

ご参加の申込みは**9月21日(金)までに(商談会参加企業受付は9月7日(金)まで)**、下記専用ウェブサイトに、ご参加者またはご担当者が直接アクセス頂き、お手続きくださいますようお願い申し上げます。

ご参加にあたってのご希望・ご要望につきましては、下記サイトに設けています通信欄にご記入頂きますようお願い申し上げます。商談会の事前マッチングは、後日作成する参加企業リストに基づき、日中間だけでなく、日本企業同士でもお申し込みいただけます。商談時は日本企業用のデスクと資料台を設置します。オプションとしてバナー設置（経費は出展企業負担）をご希望の場合は、ご相談ください。

また、参加者の**ご変更等は、必ず本専用ウェブサイトより**、ご連絡下さいますようお願いいたします。なお、お申込みの受付は8月3日(金)から開始します。

注：この時期、札幌市では多くのイベントが集中しますので、お早めに宿泊予約されることをお勧めします。

専用ウェブサイト： <https://jcpage.jp/jcevent/op/173>

【個人情報の利用について】

参加申込みの際にご記入いただいた個人情報は、参加者名簿、会議関係資料の作成や会議に参加いただくためのご案内の送付など、会議開催にかかる用務以外の目的では使用いたしません。

（「氏名」、「団体・法人名」および「所属部署」「役職名」は参加者名簿として、会議参加者に配布する予定です。）

また、ご記入いただいた会社概要等の情報につきましては、事前の日中間相互交流やビジネスマッチングをするために、会議に参加する中国側に情報提供することを予めご了承下さい。なお、本情報は本会議以外の目的では使用いたしません。

3. お問い合わせ先

日中東北開発協会 今村、井上

TEL：03-5226-2230 FAX：03-5226-7221

「2018年日中経済協力会議－於北海道」事務局メールアドレス：jcnda@jc-web.or.jp

〒102-0071 東京都千代田区富士見1-1-8 千代田富士見ビル2階

以上